

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																										
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	いづれは取得をしたいと考えている。			3.9			6	7				12	13.3	14	15								
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】環境の取組に関する情報をHPで開示を行いたい。											12.6											
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギー発電を行っている小売電気事業者から電気を購入している。							7.2						13									
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	イベント等の生鮮食品の仕入れは、道の駅等の地場産品を利用している。											12.2	13	14	15								
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄を禁止し、行動規範を社内周知している。																				16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	会社として公正な取引に努め、不正競争行為に関与しないよう社員に周知している。																					16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産を侵害しないよう社員に周知している。 ・法的機関・専門職と密にし、知的財産の保護に努めている。									8.2												9	
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報の取扱いを管理し、情報の開示・漏洩・持ち出し禁止している。																						16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】製造元が分からないものは使用しない。																						16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先の活動に関心を持ち、対話を通じ、人権侵害防止や環境保護等の取組状況の確認をしている。					5				8			10	12	13	14	15	16	17				
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・業務遂行にあたり、リスクの洗い出しや品質チェックを行っている。また、当社が提供するサービスの品質を確保するため、研修等充実させる体制を構築している。			3.9									12.4									
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	顧客管理システムによりサービス向上を行い、よりよいサポートの仕組みを取引先と協力し構築している。																					9	
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	選挙カー・広報車の車上看板フレームをリユース可能なアルミ製に変えるなど環境に配慮した開発・設計に取り組んでいる。							6					12	13	14	15							
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	農作物の盗難防止や空き家侵入を防止するセキュリティシステムを取り扱っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	各種イベントやコンベンション・総合広告による地域の活性化と伝統文化の継承に携わっている。				4									9		11	12			14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社会福祉事業への寄付や、会社周辺の美化に取り組んでいる。				4												11				14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	生鮮食品の仕入れや贈答品等、地元商品を積極的に購入している。													8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している ・経営者は会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している。													8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守について入社時研修にて教育している。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・担当者および責任者を命じている。 ・場合により専門家に依頼している。																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	関係会社や地域・行政機関など利害関係者と連携した取り組みに努めている。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	情報セキュリティにおける脅威に対応するため、リスクの源泉を集中させず、分離分散を行っている。																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	雇用創出、顧客・取引先への配慮等取り組みを行っている。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】重要な課題であるので、関係者と相談しながら進めていきたい。															9		11			13 13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	経営資源を次の世代へ引き継ぐため、若手雇用を行い知識・技術の伝承を行っている。													8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）